

AIAA ICSSC 2014 Conference at San Diego に参加して

JFSC 会員 北爪 進

August 5 to 7 2014, Manchester Grand Hyatt San Diego California にて開催された AIAA ICSSC 2014 Conference 及び前日の August 4, 18 時より開催された AIAA ICSSC CMSTC に JFSC 福地会長の要請にて参加したので概要報告します。

1) AIAA ICSSC CMSTC

本件 Sakarya TC 委員長の司会のもと Meeting Agenda に沿って進行された、今回の参加目的である議題 3. Conference Subcommittee, b. ICSSC 2015 Plan について添付資料にもとづき計画説明を実施した、この会議に備え ICSSC2015 の共催者である EM Solution at Australia の代表 Mr. Todd Hershberger, VP Business Development と事前打ち合わせを実施して意思合わせを行い、当方で作成した添付説明資料を用いて委員会で説明を行った、概要は以下の通りです。

AIAA ICSSC 2015 Conference 計画

- ・開催期日: 2015 年 9 月 7 日(月)~10 日(木)
- ・場所: QT Gold Coast Hotel, QT Gold Coast 7 Staghorn Ave Gold Coast Queensland
- ・共催: AIAA JFSC, EM Solution
- ・期待参加者: 150 名程度、但し Australia 内での AIAA 会員は少なく、多くを期待出来ないの
で、主に非会員に多くの参加を期待している。それもせいぜい 50 名程度が予想されるので
海外からの AIAA 会員の参加に期待したい。
- ・Sponsorship: 経費対参加費収入が損失となる可能性が高いので Sponsorship にてその差
額をカバーしたい、各国の協力をお願いしたい。
- ・Call for Paper: 添付のような Call for Paper を作成して CMSTC 委員に配布した、又同文を
会場の Registration Desk 前に配列して参加者が取りやすいようにした。

2) AIAA ICSSC 2014 Conference

今回の開催は AIAA Space and Astronautics Forum and Exposition (AIAA Space 2014), AIAA/AAS Astrodynamics Specialist Conference and the AIAA Complex Aerospace Systems Exchange と同時開催となっていた、Conference Registration の担当者からは総登録参加者数は 900 人とこの事であった、また ICSSC の主催者の話しでは AIAA ICSSC の参加者 90 名、論文数 52^48 とのことであった。論文発表 Session は ICSSC-1~17, -19~23 の 22 Session でありその中には Session-14,-17 Optical Communications Network -I,-II で光衛星通信関連も含まれていたことは光衛星通信学会 ICSOS との関連が気にかかった。



Fig 2-1 合同 Registration 会場

日本からは Session ICSSC-5 RF performance Modeling and Optimization, 論文 No.AIAA 2014-4246 Development On-board Output Filter for Wideband and High Output Power Transponder of 21GHz-band Broadcasting Satellite, by NHK のみであった。

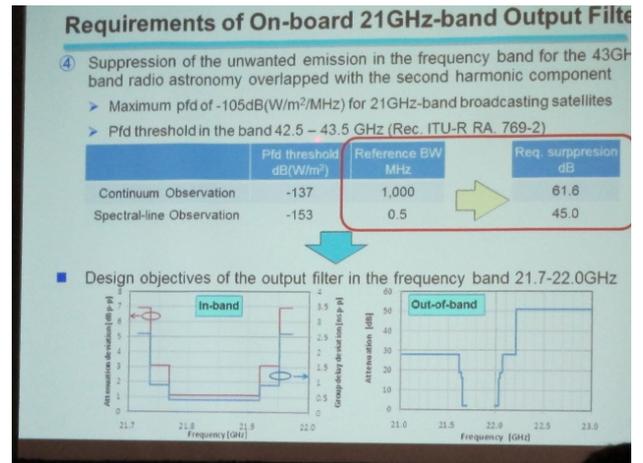
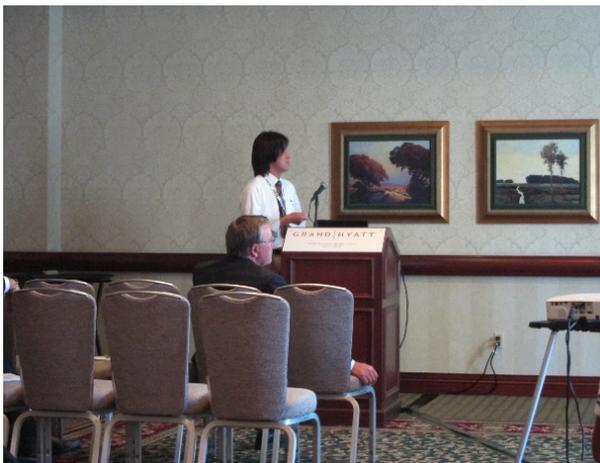


Fig 2-2 Session ICSSC-5 RF Performance Modeling and Optimization の発表



Fig 2-3 Session Chair Tom Butash



Fig 2-4 Best 論文賞受賞者

ICSSC のベスト論文賞は論文 No. AIAA-2014-4482 :Dr. Daniel Raible, NASA Glenn Research Center, 論文 Title は On the Physical Realizability of Hybrid RF and Optical Communications Platforms for Deep Space Applications であり、最終日の 8 月 7 日 17 時 30 分より Golden Hill A/B にて表彰式が行われた。表彰状を手にした当人の写真を Fig2-4 に添付する。Dr. Daniel の mail address は daniel.e.raible@nasa.gov である。

3) 展示会場

AIAA 内の4組織合同開催としてNASA, Lockheed Martin, Orbitalをはじめ20社ほどの小規模の展示風景であった、ロケット等の大型展示は見当たらず各サブシステムの展示が多かった。中でも軌道上で稼働中の衛星の life extension program を計画している ATK が展示していることに興味があった。Fig 3-1 と Fig 3-2 にその一部を下記に掲載する。



Fig 3-1 展示会場－1



Fig 3-2 展示会場－2

参考

- 1) Japan Forum Satellite Communication JFSC August 2014 and AIAA ICSSC 2015 Planning
- 2) Call for Papers, 33rd AIAA International Communications Satellite Systems Conference and Exhibition (ICSSC-2015)